

スーパースマイル新聞

2026年(令和8年) 秋号 (vol. 127) くしま矯正歯科通信
〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町1-21-22 徳山ビル4F

デジタルCR修復の最新技術を学びました

2026年7月12日(日)につるやホール(大阪市中心区本町)において、私と名誉院長が所属する歯科スタディグループ日曜会 第340回例会が開催されました。当日は15名が参加(当院からは名誉院長、中務先生、銭谷先生、私の4名が参加)し、講演終了後には10名による懇親会も開催され、日頃の臨床に関する活発な意見交換や情報共有が行われました。



今回の講師は、徳島大学病院矯正歯科 講師の渡邊佳一郎先生です。講演テーマは、「デジタルクリアインデックスシステム『Amidex®』を用いたCR修復の新たな可能性」でした。デジタル技術を活用したクリアインデックスシステムを用いることで、健全歯質をできる限り温存しながら短時間かつ高精度なコンポジットレジン



(CR) 修復を実現する新しい治療コンセプトについてご講演いただきました。また、ハンズオン実習では、実際に Amidex®システムを用いた修復操作を体験し、臨床応用のポイントや術式のコツについて理解を深めることができました。



— 銭谷先生の感想 —



実習もさせていただいたのですが、よくある矮小歯の修復がチェアタイムも短くできるようになり、審美的にも患者様に満足してもらえるものだったので活用していけたらいいなと思いました。

アレキサンダー研究会ベーシックセミナーに参加しました



2026年7月19日(日)・20(月・祝)にバイオデントB1Fセミナールーム(東京都荒川区西日暮里)にて開催されたアレキサンダー研究会ベーシックセミナーに田宮先生と中務先生が参加されました。アレキサンダー研究会は、40年前にアメリカの矯正歯科医であるアレキサンダー先生を師事する日本の先生方で発足された研究会です。

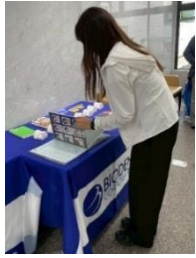


— 田宮先生の感想 —

アレキサンダー先生は矯正歯科治療の技術もさることながら、治療を通じて患者さんの今後の人生の責任を担う覚悟を持って治療を進めなさいという教えは、すべての治療理念に通ずるものがあると感じました。セミナーの中でもきれいに並んだ歯並びをいかに長期的に保つかということが重要であり、難しいということが語られていました。今回のセミナーで得られた知見を医院全体で共有し、治療していただいた患者さんの歯並びが生涯きれいに保たれるように尽力していきたいと思います。



— 中務先生の感想 —



ワイヤーベンディングやブラケットポジションの実習を行い、日々の診療をあらためて見つめ直すいい機会となりました。また、各先生方の症例発表や実際の診療風景の映像などを通して、アレキサンダー先生の考えに基づいた具体的な治療アプローチを学ぶことができ、大変勉強になりました。今回学んだことを日々の診療に活かし、患者さんへ還元できるよう努めてまいります。

ABA0の発足記念式典に出席しました

2026年8月8日（土）にワテラスコモンホール（東京都千代田区）で一般社団法人アライナー矯正認証協会（ABA0）の発足記念式典に出席しました。症例発表の他、10月開催予定のABA0認証試験についても詳細発表がありました。近年、マウスピース型矯正装置を用いた治療が広く普及する一方で、適切な診断と治療計画の重要性がますます高まっています。ABA0は、アライナー矯正に関する正しい知識と技術の普及、治療の質の向上を目指して設立された協会です。記念式典では多くの先生方と交流する機会にも恵まれ、アライナー矯正のこれからについて考える有意義な時間となりました。



歯科スタディグループMDAで依頼講演しました



2026年8月29日（土）、オフィスパーク堺筋本町サザン会議室にて歯科スタディグループMDAの勉強会にお招きいただき、参加者14名（一般歯科11名、技工士3名）の前で依頼講演を行いました。今年3月に突如、大学の同級生から矯正専門医に紹介するタイミングがわからないので勉強会で話をしたいと連絡を受けました。

経験した症例を中心に、診断や治療方針、治療を進めるうえで大切にしていることなどについて、写真や動画を使って『矯正歯科治療が必要な症例とは 一専門医に紹介するタイミングや開始時期などについて—』というタイトルで、2時間30分

お話しさせていただきました。

講演後や懇親会では、さまざまなご質問をいただき、私自身にとっても日々の診療を振り返る貴重な機会となりました。こうした他分野の先生方との交流を大切にしながら、これからもより良い矯正歯科治療に繋がっていきたいと思います。



今年も2症例を展示しました



2026年9月6日（日）、千里ライフサイエンスセンター（吹田市）にて開催された第44回 近畿矯正歯科研究会大会『側方偏位や非対称を攻略する』に、名誉院長、中務先生、銭谷先生、私の4名で参加しました。今期より近畿矯正歯科研究会 会長に就任された茶野秀太郎先生（岸和田市 茶野矯正歯科クリニック 院長）は2004年から2008年まで当院で副院長として勤務していました。近畿矯正歯科研究会では、毎年さまざまな矯正歯科治療の症例が展示され、全国から来られた先生方との活発な意見交換が行われます。今年は126症例の展示があり、今年も2症例を展示しました。



講演は、基調講演として徳島大学矯正科 教授 田中栄二先生の「突発性下顎頭吸収に関する基礎知識とその矯正歯科的対応」と教育講演として和田歯科医院（徳島県）和田匡史先生の「矯正歯科の医院継承を考える～10年先を見据えた戦略的思考」の2名のご講演を拝聴しました。突発性下顎頭吸収は、10代女子や閉経後の女性に好発することから、女性ホルモンが深く関連しているものと考えられるということでした。

また、名誉院長が今回初めて設けられた「功労賞」を授与しました。長年にわたり矯正歯科臨床に携わり、研究会の発展に貢献してきたことが評価されたもので、当院にとっても大変うれしい出来事となりました。



— 名誉院長からのコメント —



1983年に発足したこの研究会には、その1年前の準備段階から参加して今回まで44回全ての大会に出席しました。私は、5代目の会長でもあります。この研究会は、自ら治療した2症例を展示しなければならないという大変厳しい規則があります。他の先生方からお褒めを頂くこともあれば、厳しい評価を受けることもある会です。私は30回までは毎回2症例を展示しており、その後も機会をみて症例展示をしてきました。今回の功労賞は、昨年の大会時で80歳を超えて展示したことを評価していただいたものです。

スタッフ便り

こんにちは、歯科衛生士の林です😊
お盆休みに犬を連れて川遊びに行きました♪

台風の予報でしたが雨はあまり降らず、とても過ごしやすい気温でした！
浅瀬が多い川で足が浸かる程度だったので、コーギーは走り回ってはしゃいでいて凄く楽しそうでした♪他の3匹はあまり水が好きではないので足が濡れた後すぐに川から上がって逃げていました(笑)

帰りの車では4匹とも爆睡でした🐾
来年はもう少し早くから計画をして、夏の川に何度か連れて行ってあげたいです！



こんにちは。歯科衛生士の亀井です。
私は最近ちいかわにハマっています！
映画を観に行ったことをきっかけにハマったのですが、何も知らない状態で映画を観たので、キャラクターの過半数が言葉をしゃべらないことに驚きました。
ですが、意外にも人間味がある内容で色々なことを考えさせられました😊💭
そのあとは、配信されているアニメを一気に見たり、推しのウサギのグッズを集めたり、漫画に出てくるラーメンが食べられるポップアップショップに行ったりと、ちい活を楽しんでいます🎵
皆さんはちいかわの映画を観に行かれましたか？

良ければ感想を教えてくださいね🌟

映画のワンシーンをモチーフにした昆布締めバックをUFOキャッチャーで取りました!!

